

# 埼玉県熊谷市

## 立教大学 立教サービスラーニング 『SOCIAL & PUBLIC』

## PUBLIC DINER 加賀崎勝弘

2023/11/29

### 子供に優しいまちの推進<埼玉県熊谷市> 全国初！地域内の全小学校区での 子ども食堂開催を実現

#### 解決したい課題

熊谷市の子どもの居場所の不足と、子どもの4つ貧困問題（経済的、機会、関係性、自己肯定感の貧困）の解決と、そこから発展する地域愛の醸成

#### 課題解決のための熊谷市への4つの提案

- 提案①熊谷市版子ども食堂フォーラムの開催
- 提案②全小学校区での同時子ども食堂の開催
- 提案③資金源としてのふるさと納税型クラウドファンディング導入
- 提案④地域愛の醸成のためのウェルビーイング指標の導入



#### 理由①7人に1人の子どもが貧困状態

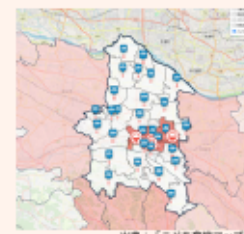
- ①お金がない（経済的貧困）
- ②チャンスがない（機会の貧困）
- ③つながりがない（関係性の貧困）
- ④自信を持ってない（自己肯定感の貧困）



子どもの貧困率11.5% 7人に1人、高値中身（2022年7月1日 日経新聞）

#### 理由②子ども食堂運営者へのインタビューと自校給食の担い手のショッキングな発言

熊谷市の東沼エリアは、自校給食により、作り手と子供たちがコミュニケーションを取れる環境にあるが、その担い手より、「給食がないと食べない、ぐっすり寝てくれない児童がいる。その理由は、貧困により家に食べるものがないからだ。」とショッキングな発言があった。



出典：『こども食堂マップ』

#### 理由③熊谷市民の地域愛を何で計測するか？指標がない

「熊谷には、何も無い」と多くの熊谷市民が言う。しかし、熊谷市はRESASによる『地域経済循環マップ』でも市内経済の循環が顕著に出ている。また、ない市民活動はないといわれるほど、実は多種多様な市民活動が存在する。各種レポートからも、シビックプライドと幸福度の相関性は高いことが報告されているが、働く事と暮らすことが確かい、「何も無い典型的な地方都市でありの風景」のようにずっと思われてきた熊谷が、時代とともに豊かさの定義も変化し、ついに熊谷にその理想的なバランスがあると、市民が気づきさえすれば、その街に暮らす喜びは増すに違いない。地域愛を育むことによって、幸せ度は増す。熊谷市の多様性を数字として計測するには、国が提議するウェルビーイング指標が不可欠だ。また、今回提案のこどもの居場所が増え、理由①の4つの貧困が少しでも解消すれば、地域愛は醸成されるはずだ。子どもへの投資が、その土地の未来をつくる。ウェルビーイング指標を用い、データによる継続的な計測を行いたい。

#### 実現にいたる時間軸を含むプロセス

- 2022年  
12月 官民学連携 ウェルビーイング研究会（熊谷）設立（済）
- 2023年  
2月 ウェルビーイングカフェ@八木橋百貨店 オープン（決定済）
- 3月 熊谷市子ども食堂ネット-ワークキックオフミーティング（主要関係者のみ）  
=別提案のスクラムワークの活用
- 4月 日本ウェルビーイング推進協議会とのキックオフミーティング
- 6月 立教大学RSL科目『SOCIAL & PUBLIC』開講=リソースが補充される
- 7月 熊谷市子ども食堂フォーラムの開催
- 2024年  
2月 熊谷市全小学校区子ども食堂の開催
- 4月 ふるさと納税型クラウドファンディングの導入による資金調達  
→継続的な全小学校区子ども食堂の開催

こんな方は、ぜひご参加ください！

- ☑子ども食堂って何？を知りたい方。子ども食堂に興味がある方
- ☑子ども食堂を始めたい方。子ども食堂を始めたい方。子ども食堂を始めるにあたりサポートして欲しい方
- ☑子ども食堂をお手伝いしたい方。子ども食堂の応援をしたい方。
- ☑とにかく、地域の子どものために何かをしたい方。
- ☑全国初！地域内全小学校区の子どもの食堂開催の実現を一緒に目指したい方。

参加申込は以下！



# 熊谷子ども食堂フォーラム 2023

## 熊谷に子ども食堂ネットワークが生まれます



参加費  
**無料**

# 6.24 土

会場 八木橋百貨店8階カトレアホール (埼玉県熊谷市仲町74)

11:30~ 常設展示&相談コーナー開場

『熊谷にある子ども食堂の今とこれから』

12:30~ 第一部 映画「こどもしよくどう」上映

日向寺太郎監督×代島治彦監督×熊谷子ども食堂ネットワーク トークショー

「こどもしよくどう」監督：日向寺太郎

出演：藤本龍汰 鈴木梨央 浅川遥、吉川凖、田中千空 降谷建志、石田ひかり 常盤貴子 吉岡秀隆  
 概要：豊かに見える今の日本社会の暗い面を受け、満足な食事をとることのできない子ども達がいることをご存知でしょうか。そんな子どもたちの居場所となる“子ども食堂”が、地域の新たなコミュニティの場として全国各地に広がっています。なぜ子ども食堂が必要とされているのか…。  
 そのテーマを子ども視点から掘り出したのは、「火垂るの墓」で観客の心を揺るがせた日向寺太郎監督と、2014年「西の星」(武正晴監督)で日本アカデミー賞最優秀脚本賞を受賞した脚本家の足立紳。2年に渡る脚本づくりを経て、観客に不寛容な現代社会でも、子どもの純粋な気持ちは社会を変えられることができるかもしれない、という希望が見える作品が誕生しました。そしてダブル主演の藤本龍汰、鈴木梨央らの瑞々しい姿、ユウトの両眼を演じる吉岡秀隆と常盤貴子の温かい相違しが心を打ちます。



15:00~ 第二部 基調講演・パネルディスカッション&事例発表

17:15~ 懇親会 PUBLIC LOUNGE 八木橋百貨店7階 (会費:3,000円)

主催:熊谷子ども食堂ネットワーク

問合せ先:kumagayakodomo@gmail.com 電話:080-7858-4277 (山口代表)

熊谷に子ども食堂ネットワークが誕生! 子ども食堂フォーラムを開催します。

【当日のスケジュール】

11:30~ 常設展示&相談コーナー開場 『熊谷にある子ども食堂の今とこれから』

○熊谷なないろ食堂 ○多世代ふれあい食堂HAPPYまここ ○熊谷希望子ども食堂  
 ○NPO法人あいだ ○NPO法人若者支援ひろば三愛 ○協力企業・団体各社

12:30~ 第一部 映画「こどもしよくどう」上映

日向寺太郎監督×代島治彦監督×熊谷子ども食堂ネットワーク トークショー



日向寺太郎監督

1965年宮城県仙台市生まれ。日大芸術学部映画学科卒業。卒業後、黒木和雄、松川八洲雄、羽仁達監督に師事する。1998年『黒木和雄 現代中国アートの旅/前後編』(NHK)を監督。2005年『誰がために』で映画監督デビュー。新人監督ながらも人間の本性に迫り、主演の浅野忠信が第60回毎日映画コンクールにて男優主演賞を受賞するなど高い評価を得た。2008年、野坂昭如の小説を実写映画化した『火垂るの墓』2009年、ドキュメンタリー『生かすのー 金子兜太の世界ー』映文連アワード2010グランプリ、教育映像祭で文部科学大臣賞。2019年『こどもしよくどう』を公開。



代島治彦監督

1958年埼玉県熊谷市生まれ。早大政経学部卒業。1987年有限会社スコープ工房を設立。劇映画制作、テレビ番組演出、ミニシアター経営などを経て、自らドキュメンタリー映画の監督となる。『三暉楼のイカロス』(2017年)で第72回毎日映画コンクール・ドキュメンタリー映画賞受賞。2021年5月、長年暮らした東京から生まれ育った熊谷へ移住。米と麦を作る二毛作、ブルーベリー栽培など農業に取り組みながら、熊谷で映画作りを行っている。2022年からとりかかった新作『バルトの社〜彼は早稲田で死んだ〜』は2024年春に全国公開予定。

15:00~ 第二部 基調講演・パネルディスカッション&事例発表

基調講演：認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

「全国の子どもの食堂の実態と市ネットワークの必要性」についてなぜ、こども食堂は増え続けるのか。全国7000か所以上のこども食堂の現状について

パネルディスカッション：子ども食堂の活動紹介やエピソードトーク。子ども食堂での嬉しいことや苦労したこと、やっていた良かったことなど現場ならではのリアルトークを様々な立場から!

17:15~ 懇親会 PUBLIC LOUNGE 八木橋百貨店7階 (会費:3,000円)

2023年4月27日に今回のフォーラムに先駆けてキックオフミーティング開催!

個人、団体問わず、フォーラムへご参加頂き、より広がりのあるネットワークにしていましょ

熊谷なないろ食堂/多世代ふれあい食堂HAPPYまここ/熊谷希望子ども食堂/NPO法人若者支援ひろば三愛/ウスキングベーグル/埼玉復興株式会社/立教大学/NPO法人あいだ/有限会社PUBLIC DINER/八木橋百貨店/あなたの幸せはわたしの幸せ/株式会社ビーアイビー/ohana/熊谷信理法人会/株式会社三和ペイント/株式会社クジライ/ヘルパーステーションあにもの森/一般社団法人熊谷市観光協会/武蔵野銀行熊谷支店&地域サポート部/第一生命熊谷支社、熊谷第一営業オフィス/熊谷市/熊谷市社会福祉協議会/サイゼングループ/FM.クマガヤ株式会社/水戸証券 熊谷支店/埼玉県/埼玉郵信用金庫熊谷支店/くまがや農業協同組合/熊谷商工会議所青年部/認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ/埼玉県子ども食堂ネットワーク

(キックオフミーティングでの発言順 ぜひ様々な方の想いを聞いてみてください!)

キックオフミーティングの映像はこちら→



### 私達は、より多くの賛同者が集まり、その土地の未来である子ども達を、地域で共に支えたいと考えています。

「熊谷子ども食堂ネットワーク」入会案内はこちら→

「熊谷子ども食堂ネットワークの理念に共感いただけた方はどなたでも会員になれます。











熊谷以外メンバー

## 熊谷共和国

いわゆるWEB3 界隈の人種が  
協力者として現れる

DAO 分散型自立組織  
地域通貨【クマガヤコイン】

連携  
(外部ネットワーク)

井ノ瀬運送

コールドチェーン  
大手食品メーカー

熊谷子ども食堂  
ネットワーク

地域の子ども食堂  
飲食店 (大手/個店)

埼玉県  
熊谷市  
熊谷市社会福祉協議会